



Press Release

2021年11月17日

報道関係者各位

会 社 名 第一三共株式会社
代 表 者 代表取締役社長 眞鍋 淳
(コード番号 4568 東証第1部)
問 合 せ 先 コーポレートコミュニケーション部長 大沼 純一
TEL 03-6225-1126

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に対する mRNAワクチンDS-5670の第2相臨床試験開始について

第一三共株式会社（本社：東京都中央区、以下「当社」）は、当社が開発中の新型コロナウイルス感染症（以下「COVID-19」）に対するmRNAワクチン（以下「DS-5670」）の国内第2相臨床試験（以下「本試験」）について、初回投与を開始しましたのでお知らせいたします。

本試験は、ワクチン未接種健康成人80名を対象とした第2相臨床試験で、製造プロセスを最適化した治験薬を用いてDS-5670の安全性を評価し、推奨用量を決定します。続けて2021年度内の第3相臨床試験開始を予定しています。

また、ワクチン既接種者への追加接種ワクチン（ブースター接種）の臨床試験については、2022年1月から開始すべく、引き続き厚生労働省及び独立行政法人医薬品医療機器総合機構（PMDA）等と協議を進めてまいります。

当社は、ワクチン事業を展開する国内の製薬企業として、COVID-19流行の早期終息による社会の安心・安全の回復に貢献するため、DS-5670の開発を推進し、2022年中の国内実用化に向けて取り組んでまいります。

以 上

DS-5670について

DS-5670は、当社が見出した新規核酸送達技術を用いたCOVID-19に対するmRNAワクチンで、新型コロナウイルスのスパイク蛋白質の受容体結合領域（RBD）を標的にすることで、高い有効性と安全性が期待されます。

DS-5670の研究開発は、国立研究開発法人日本医療研究開発機構（AMED）の「新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に対するワクチン開発（2次公募）（企業主導型）」及び厚生労働省の「ワクチン生産体制等緊急整備事業」の支援を受けて実施しております。